



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2019 1 月号
Vol.95
毎月1回発行(通巻95号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 <http://www.jmmpa.jp/>



吉原健二
代表理事

実践と成果の積み重ねが医療経営士増につながる

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては清々しく新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

医療経営士数は昨年1月時点より約3000人増え、1万317人と1万人を突破いたしました。

「医療経営士1級」は、昨年12月に第6回試験の合格発表があり、11人が合格されました。これにより、1級合格者は65人となりました。

「医療経営士2級」試験は、昨年2回(第15回、第16回)実施し、1318人が受験、

398人が合格されました。2級の受験者累計は5334人、合格者累計は1426人となっております。

「医療経営士3級」試験は、昨年3回(第23回、第24回、第25回)実施し、8424人が受験、3911人が合格されました。3級の受験者累計は3万5354人、合格者累計は1万5949人のぼりです。

このように医療経営士が順調に増え続けている背景には、皆様の実践と努力の積み重ねがあります。いまや全都道府県に医療経営士がおり、その勤務先は医療機関をはじめ、自治体、金融機関、医薬品製造・卸売、医療関連企業と多岐にわたります。医療経営士の名の下に、さまざまな地域、職種の方が、各活動の場に即した力を発揮し、時には医療経営士同士で協力し合いながら、わが国の医療の未

来を切り拓こうとしている姿を、たいへん誇らしく思います。

全国の医療経営士が変化と飛躍の原動力に!

昨年10月20、21日の2日間、札幌にて開催いたしました第7回「全国医療経営士実践研究大会」は、全国から延べ400人が集い、激変の時代に医療経営士が成すべき「挑戦と創造」について、共に考え議論する貴重な場となりました。また、昨年からは始まった「医療経営に関する研究助成」の中間報告も行われ、いずれも研究成果に期待が高まる内容でした。次回は本年11月、仙台での開催を予定しています。医療経営士による年に1度の研究発表の場として、さらなる充実に向けてまいります。

平成最後となる本年は、東京オリンピック・パラリンピックを来年に控え、大

きな変化と飛躍に向けた1年になることが予想されます。働き方改革や2025年問題など、医療をめぐる状況は相変わらず厳しく、10月には消費税増税も予定されており、このような社会変化の中で、従来通りの経営を漫然と続けているだけでは、その流れに乗り遅れてしまうことは自明であります。

医療経営士の皆様には、経営の面から地域医療を支えようという志を抱いて「挑戦と創造」を続け、変化と飛躍の原動力となるべく使命感を持って突き進んでいただくことを期待しております。そして、自らの果たす役割を明確にし、実践的な能力開発に取り組んでいただきたいと思っております。

本年が皆様にとって「挑戦と創造」の年となることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年 医療経営士1万人の「挑戦と創造」で 医療の未来を切り拓く!

一般社団法人日本医療経営実践協会は、2010年7月の設立から8年が経過しました。登録会員数は昨年より3000人増え、ついに1万人の万台を超えました。新たな年、さらなる飛躍を目指し、吉原健二代表理事よりご挨拶を申し上げます。

一般社団法人日本医療経営実践協会 主催

2019年

「新春講演会」&
「新春の集い」

●新春講演会 講演テーマ

女性医師が考える
「働き方改革と
これからの地域医療」

2019年2月2日(土) 申込締切:2019年1月18日(金)

開催日 主催者挨拶 15:00~15:10
第I部:新春講演会 15:10~16:10
第II部:新春の集い 16:20~18:30(懇親会、会員のみ)

会場 富士ソフト アキバプラザ(東京都千代田区神田練堀町3)
第I部:6階セミナールーム1 第II部:レセプションホール

参加費

第I部:医療経営士(会員) 無料
介護福祉経営士(会員) 1,000円
一般 3,000円

第II部:医療経営士(会員) 3,000円
介護福祉経営士(会員) 5,000円

講師 前田佳子先生

Profile
まえだ・よしこ ●公益社団法人日本女医会会長。1989年、東京女子医科大学卒業。96年、米国アルバートアインシュタイン医科大学、イェール大学研究員。2007年、東京女子医科大学附属青山病院泌尿器科部長。17年3月より現職。日本泌尿器科学会専門医・指導医、泌尿器腹腔鏡技術認定医、日本がん治療認定医。一般社団法人至誠会理事、腎癌研究会運営委員、東京ストーマリハビリテーション研究会世話人。専門は泌尿器悪性腫瘍、女性泌尿器疾患など。

関東支部が甲信越支局を開設 新潟で初の研究会を開催！

日本医療経営実践協会関東支部は、甲信越地域(山梨・長野・新潟)における研究会活動の活発化とネットワークづくりを目的に、甲信越支局を開設。12月8日(土)に「医療経営士・介護福祉経営士 第1回新潟合同研究会」を新潟ユニオンプラザ(新潟市中央区)で開催した。医療機関や製薬企業の医療経営士を中心に40人が参加した当日の様相をレポートする。

新潟で初めて開催された研究会。参加者は講演に熱心に耳を傾けた



成果達成に向けて他人の活動を調整することがマネジメント

第1回新潟合同研究会のテーマは「医療・介護における各法人のマネジメント事例と今後の戦略」。社会医療法人新潟勤労者医療協会下越病院常務理事で医療経営士1級の富樫由希夫氏とサニーウインググループ代表・施設長で介護福祉経営士1級の皆川敬氏が講師を務め、地域包括ケアシ

テムの構築に向けた自法人の取り組み事例と事業戦略を解説した。

はじめに富樫氏が登壇。下越病院の役割として、①地域の中核的な医療機関、②地域の政策的な医療の実践、③地域医療の担い手づくり、④新潟民医連のセンター病院——の4つを挙げ、列車事故を想定した消防署との合同訓練や地域住

外部環境が変化しても勝ち残れる戦略を描こう

続いて登壇した皆川氏は近年サニーウインググループが注力している介護保険外サービスの実体例として、会員制のご用聞きサービス「ひなた相談所」、新潟市内に20か所以上の販売拠点を持つ移動販売事業

「おれんじマート」を紹介。同グループの全社戦略が「高齢者のお困りごと解決ワンストップサービスの実現」であることに触れ、「自ら作り出した競争優位性・模倣困難性の高いサービス・市場で戦えば弱者でも

民を対象とする保健予防活動などを紹介した。

一方、医療機関の事務職員への役割については、「医療の質の向上」と「医療の効率化」という二律背反する課題の解決に向けて、個人が単独ではなしえない結果を達成するために他人の活動を調整する行動(「マネジメント」)を起こすことが大切で、行動を成果につなげるのできる人財こそが医療経営士であると訴えた。

勝機はある。外部環境が変化しても勝ち残るイメージを見出せるかが重要だ」と述べた。

また、戦略の階層、戦略と戦術の違いについて解説したあと、「介護福祉経営士には全社戦略や事業戦略、ビジョン、企業理念の策定までかわっていきけるようなスキルを目指してほしい」と呼びかけた。

講演終了後は講師に対する質疑応答のほか、参加者同士の交流タイムが設けられ、医療経営士・介護福祉経営士が熱心に意見交換を行う姿が見られた。

関東支部甲信越支局では、今後も定期的に研究会を開催し、甲信越地域の医療経営士の活動をバックアップしていく。ぜひ多くの方に参加いただきたい。

中村彰吾氏が登壇!

関東支部甲信越支局
1月19日(土)に
第1回山梨研究会を開催!

開催概要

- 日時:1月19日(土)13:30~15:30
- テーマ:これからの時代に求められる医療経営士の専門性とは
- 講師:中村彰吾氏(公益社団法人医療・病院管理研究協会常任理事、本協会参与)
- 会場・参加費:調整中
※協会ホームページにてご案内します
- お問い合わせ先:関東支部甲信越支局(担当:湯本)
TEL:03-3256-2885
e-mail:m-yumoto@jmp.co.jp

関東支部甲信越支局では、研究会の企画・運営にご協力いただける会員の方を募集中です。山梨・長野・新潟における医療経営士の活動をともに盛り上げていきましょう。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

医療経営士3級 資格認定試験

受験エントリー
2019年
1月7日月
受付開始!

同僚や
知り合いの方に
ご紹介ください

医療経営士 資格認定試験 日程

試験日
2019年 **33日**

受験エントリー期間 2019年1月7日月~1月25日金

受験料支払締切日 2019年1月28日月

第26回「医療経営士3級」

受験料 <small>※手数料別途</small>	8,640円(税込)
受験資格	年齢、学歴、国籍等の制約はありません
試験会場 (予定)	札幌・盛岡・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪 広島・高松・福岡・鹿児島・沖縄

団体受験 ◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめて申し込みできます。
◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。※審査があります



東北地域の発展に向けて 医療・介護連携のあり方を考察

患者視点に立って 地域全体が協調することが大切

東北支部は11月17日(土)、宮城県仙台市において「地域医療の未来創造会議 in 東北～患者視点から考える医療経営セミナー～」(主催:株式会社日本医療企画)を開催した。

第1部の基調講演では長英一郎氏(東日本税理士法人代表社員・所長、医療経営士1級)が「30年同時改定後の課題と展望～医療機関の最新事例を踏まえて～」をテーマに登壇。同時改定の重要トピックスを振り返りながら、AIやロボット、外国人材の活用に関する医療機関の最新

事例を自身の現場見学・実習体験に基づいて紹介した。一方、これからの医療経営について長氏は、「厳しい経営環境のなか、病院の利益だけを優先してしまうと、現場のモチベーションが低下してしまうことがあります」と指摘。「患者にとって何が一番かを考え、患者と経営のバランスをとることが必要」と訴えた。

続く第2部のトークセッション「地域全体で支える医療・介護・福祉・生活の連携～競争から協調へ～」では、はじめに佐藤俊男氏(地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構医療連携担当参事)が庄内地域の人口動態や高齢化率の推移を示しながら、地域医療連携推進法人「日本海ヘル

スケアネット」の取り組みを解説。その後、長氏との議論を通して、地域の医療機関・介護施設等が患者視点に立って協調していくことの大切さを説いた。

当日は医療機関職員だけでなく、金融機関・製薬企業勤務者が参加。「最新の事例が聞けて非常に参考になった」など、満足度の高い感想が多数寄せられた。



熱い議論を交わした佐藤氏(左)と長氏

『月刊医療経営士』 プレゼント

医療×経営×未来 ハイブリッドセミナー 第1回開催が1月30日(水)に決定!

医療×経営×未来 ハイブリッドセミナー 開催日程

【第1回】

- 日時:1月30日(水)14:00～16:00
- テーマ:医療を変革し地域を元気にする
“AIホスピタル”の挑戦
- 講師:長堀薫氏(横須賀共済病院病院長)

【第2回】

- 日時:3月2日(土)14:00～16:00
- テーマ:薬局マネジメント3.0と
新たな医療環境の創造(仮)
- 講師:狭間研至氏
(ファルメディコ株式会社代表取締役社長、
医療法人嘉健会理事長)

- 会場:日本医療企画ニッテンセミナールーム
(東京都千代田区)
- 参加費:『月刊医療経営士』定期購読者5,000円
(税込) 医療経営士・医療機関勤務者7,000円
一般10,000円
- 主催:株式会社日本医療企画
- 協力:日本医療経営実践協会関東支部
- お問い合わせ先:株式会社日本医療企画関東支社
TEL 03-3256-2885(担当:湯本)



第1回の講師・長堀薫氏

そこで、医療経営士応援マガジン『月刊医療経営士』

医療機関を取り巻く環境が厳しさを増すなか、医療経営士をはじめとする経営人材には目先の課題解決にとらわれることなく、先を見据えマクロな視点で医療機関や地域のあり方を模索していくことが求められている。しかし、そうした役割を担うことは決して容易ではない。

医療経営の先駆者が
未来に向けた挑戦を語る

(日本医療企画刊)では、これからの医療機関のあり方、求められる経営の視点、地域における役割を考えるうえでのヒントを得ることを目的に、「医療×経営×未来 ハイブリッドセミナー」を企画。毎回、医療の将来を見据え、先駆的な挑戦をしている医療経営のフロントランナーを講師に招き、自院・自組織の取り組みや将来ビジョン、次世代の医療について語っていた。

第1回講演テーマは 「AIホスピタル」

1月30日(水)に開催される第1回では、横須賀共済病院病院長の長堀薫氏が「医療を変革し地域を元気にする “AIホスピタル”」

の挑戦」をテーマに登壇。全国でも高い診療実績を誇る横須賀共済病院が、医療の効率化や医療従事者の負担軽減、患者満足度の向上に向けて取り組んでいるAI(人工知能)を活用した診療時記録の自動文書化などについて紹介する。

また、3月2日(土)開催の第2回では、ファルメディコ株式会社代表取締役社長、医療法人嘉健会理事長の狭間研至氏が「薬局マネジメント3.0と新たな医療環境の創造(仮)」をテーマに講演する予定だ。医療経営のフロントランナーの考えや価値観に触れ、交流を持つことのできる貴重な機会。多くの医療経営士の参加をお待ちしている。

事務局掲示板

2019年「新春講演会」&「新春の集い」
2月2日(土)に東京で開催!

2月2日(土)、当協会主催の「新春講演会」および「新春の集い」を開催します。

第1部「新春講演会」では、医師で公益社団法人日本女医会会長を務める前田佳子先生が登壇。「女性医師が考える『働き方改革とこれからの地域医療』」をテーマにお話いただけます。

第2部「新春の集い」では、ささやかながら宴席を設けます。相互交流を図る機会として、ぜひご参加ください。

第6回「医療経営士1級」資格認定試験
11人が合格し、合格者累計は65人に

12月25日(火)、第6回「医療経営士1級」資格認定試験・第二次試験の合格発表が行われ、11人が合格。これにより1級試験の合格者累計は65人になりました。次号で、第6回1級試験の合格者を紹介する予定です。

当協会の小川眞史理事(株式会社エスアールエル アドバイザー、一般社団法人日本衛生検査所協会理事)が次期参議院議員通常選挙において自由民主党参議院比例区からの出馬を表明されました。当協会では小川理事の活動を応援していきます。

PICK UP 研究会

1/18 九州支部

第3回福岡県南部医療経営交流会
「新人教育」帰属意識の構築と離職防止

九州支部では、新人教育をテーマに第3回福岡県南部医療経営交流会を開催する。

講師は医療法人聖峰会田主丸中央病院の吉岡祐江氏と永野卓也氏。両氏が中心となり、病院の枠を超えて開催している「若手事務職員勉強会」の事例発表とグループワークを通して、新人教育の課題とその解決策を検討する。

- 日時
1月18日(金)19:00~20:30
- 会場
生涯学習センターエーるピア久留米
207学習室(福岡県久留米市)
- 参加費(税込)
500円
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会九州支部
TEL:092-418-2828(担当:上津原)

1/19 関西支部

第15回関西医療経営勉強会
RPAを利用した働き方改革の紹介

RPAを利用した働き方改革をテーマに第15回関西医療経営勉強会が開催される。

RPA(Robotic Process Automation)とは、ロボットによる業務自動化のことで、従来より少人数で生産性を高める手段として注目を集めている。勉強会では株式会社ベネストの益田敏治氏が講師を務め、医療機関における活用事例を紹介する。

- 日時
1月19日(土)15:00~17:00
- 会場
EY新日本有限責任監査法人大阪事務所37階
セミナールーム(大阪府大阪市)
- 参加費(税込)
無料
- お問い合わせ先
西宮協立脳神経外科病院 前田
e-mail:maeda.s@nk-hospital.or.jp

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
1月18日(金)	九州	第3回福岡県南部医療経営交流会 「新人教育」帰属意識の構築と離職防止	吉岡祐江氏(医療法人聖峰会田主丸中央病院)／ 永野卓也氏(医療法人聖峰会田主丸中央病院)
	関東	第19回神奈川研究会 非医師職の生産性をどう評価するか ～臨床工学技師業務を事例に～(仮)	相嶋一登氏(横浜市医療局病院経営本部課長補佐、横浜市立市民病院臨床工学部医療機器管理担当係長)
1月19日(土)	関東	第1回山梨研究会 これからの時代に求められる医療経営士の専門性とは	中村彰吾氏(公益社団法人医療・病院管理研究協会常任理事、本協会参与)
	関西	RPAを利用した働き方改革の紹介	益田敏治氏(株式会社ベネスト、NTTデータ公式WinActor初級認定講師)
1月26日(土)	関東	合格者のつどい 全国医療経営士実践研究大会札幌大会 演題発表プレイバックほか	山田智氏(日敏会浜野長嶋内科経営企画室長)／ 網代祐介氏(光仁会第一病院医療福祉連携室室長)／ 金城悠貴氏(済生会横浜市東部病院医事企画室室長)
1月30日(水)	関東	医療×経営×未来 ハイブリットセミナー 第1回 医療を革新し地域を元気にする“AIホスピタル”の挑戦	長堀薫氏(横須賀共済病院病院長)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

医療経営士のさらなる飛躍に向けた1年へ

法人正会員一同、協会のますますのご発展をお祈り申し上げます。



アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社
アルフレッサ株式会社
茨城県厚生農業協同組合連合会
医療法人社団永生会
エーザイ株式会社
株式会社エスアールエル
株式会社エムステージ
大塚製薬株式会社
株式会社大塚製薬工場
社会保険労務士法人オフィス結い
株式会社オールウェイブメディアカル
九州東邦株式会社
税理士法人グローアップサポート
社会医療法人敬愛会
株式会社幸輝
独立行政法人国立病院機構栃木医療センター
株式会社システムクレオ
株式会社スズケン
スリーロック株式会社
スルガ銀行株式会社
株式会社セイエル
株式会社ソラスト
第一三共株式会社
株式会社大東銀行
武田薬品工業株式会社
田辺三菱製薬株式会社
東七株式会社
医療法人徳洲会宇治徳洲会病院
辻・本郷税理士法人
医療法人寺尾会
東北アルフレッサ株式会社
東邦薬品株式会社
東和薬品株式会社
弁護士法人TLEO虎ノ門法律経済事務所
株式会社日医リース
日本新薬株式会社
日本赤十字社岐阜赤十字病院
日本薬科大学
東日本税理士法人
医療法人社団奉志会
北陸東邦株式会社
明祥株式会社
株式会社メデイウエル
株式会社レスメッド

(五十音順)